

茅ヶ崎市住まいづくりアクションプラン施策進捗一覧

現時点



資料 1

施策名	施策内容	実施時期			令和6年9月時点での取組状況	
		短期 (R6~7)	中期 (R8~12)	長期 (R13~15)		
方針1 安心して住み続けられる住まいづくり						
取組1 誰もが安心して住むことができるセーフティネットの構築						
施策1	【「住まいの相談窓口」の充実】(補強)	・「住まいの相談窓口」を継続して開設 ・協定団体等と引き続き連携 ・新たな協定団体の掘り起こし ・「茅ヶ崎市居住支援協力不動産店登録制度」による住まい探しの支援を引き続き実施				●平成28年度に「住まいの相談窓口」開設、継続中【資料1-1】 ●協定団体等と引き続き連携・・・昨年度と同様継続して連携 ●新たな協定団体の掘り起こし・・・現時点で実績なし ●令和3年度に「茅ヶ崎市居住支援協力不動産店登録制度」開設、協力不動産店による住まい探しの支援を引き続き実施【資料1-2】
施策2	【「茅ヶ崎市居住支援協議会」の開催】(補強)	・「茅ヶ崎市居住支援協議会」で協議し、情報の充実や住まいのセーフティネットの構築				●令和4年度に茅ヶ崎市居住支援協議会を立ち上げ、「令和6年度第1回茅ヶ崎市居住支援協議会」を7月22日に開催【資料1-3】
施策3	【住まいに関連する施策等の周知と活用促進】(継続)	・住まいに関する情報を積極的に発信 ・庁内及び関係機関等にも周知				●住まいに関する情報の発信・・・昨年度と同様継続して情報発信 ●庁内及び関係機関等に周知・・・昨年度と同様継続して情報周知
施策4	【市営住宅の有効活用と公的賃貸住宅との連携】(継続)	・市営住宅の有効活用、県営住宅やUR賃貸住宅との連携を継続して実施				●市営住宅の有効活用、県営住宅やUR賃貸住宅との連携・・・昨年度と同様継続して連携
取組2 空き家の発生予防や利活用などの一体的推進						
施策5	【空き家の発生予防施策の実施】(継続)	・セミナー等によるきっかけづくり				●セミナー等によるきっかけづくり・・・現時点で未定 ●広報紙へのコラム掲載(既存施策)・・・昨年度と同様継続して情報発信
施策6	【空き家の利活用方法の構築】(補強)	・空き家バンクへの参画 ・若者・子育て世代や住宅確保要配慮者などの住まいとして活用できる方策について検討				●空き家バンク・・・令和6年4月1日から開始【資料1-4】 ●若者・子育て世代や住宅確保要配慮者などの住まいとして活用できる方策についての検討・・・現時点で要望・実績なし
取組3 マンション管理の適正化						
施策7	【マンション管理士等のアドバイザー派遣】(継続)	・必要に応じたマンション管理士等の派遣				●マンション管理士等の派遣・・・現時点で要望・実績なし
施策8	【マンション管理計画認定制度の活用促進】(新規)	・マンション管理計画認定制度を開始 ・様々な支援策の周知				●マンション管理計画認定制度・・・令和6年4月1日から開始【資料1-5】 ●マンション管理計画認定制度に関する相談対応の充実、及び様々な支援策の周知(既存施策)・・・昨年度と同様固定資産税の減額等の支援策を周知
施策9	【分譲マンション管理組合等への情報提供】(新規)	・マンション管理組合の情報把握等のネットワーク構築に向けて交流会の開催 ・団体等と連携した活動についての共有				●マンション管理組合交流会(県)の周知・・・現時点で要望・実績なし ●マンション管理・再生セミナー(県)の周知・・・現時点で要望・実績なし
取組4 安全・安心な住まいづくり						
施策10	【各種制度による住環境の向上】(継続)	・住環境や景観の維持・保全に向けた法令等による各種制度について周知啓発				●住環境や景観の維持・保全に向けた法令等による各種制度について周知啓発・・・地区計画、建築協定、景観協定等現時点で要望・実績なし
施策11	【災害・防犯等に配慮した安全・安心な住まい・まちづくり】(新規)	・ハザードマップの周知などの自然災害等に対応する防災意識の醸成 ・防犯性能の高い住宅・まちづくりに関する情報等の既存の施策について発信 ・災害により被災者が発生した場合は、生活の再建に必要な恒久的な住まいの速やかな確保に向けた取組				●ハザードマップの周知・・・昨年度と同様継続して情報周知 ●防犯性能の高い住宅・まちづくりに関する情報等の既存の施策について発信・・・昨年度と同様継続して情報発信 ●災害により被災者が発生した場合は、生活の再建に必要な恒久的な住まいの速やかな確保に向けた取組・・・現時点で未定

施策名	施策内容	実施時期			令和6年9月時点での取組状況	
		短期 (R6~7)	中期 (R8~12)	長期 (R13~15)		
方針2 まちを活性化する住まいづくり、住んでみたいと思う魅力ある住まい・住まい方づくり						
取組5 「茅ヶ崎らしい」住まい・暮らし方の推進						
施策12	【若者や子育て世代が魅力を感じる住まいや住まい方の整備】(新規)	・シェアハウスやテレワーク、職住近接等の多様な住まい方の情報発信 ・柔軟な住替え等の支援を実施	→	→	→	●シェアハウスやテレワーク、職住近接等の多様な住まい方の情報発信 ●柔軟な住替え等の支援を実施 ・・・本委員会で検討中【資料1-6】
施策13	【茅ヶ崎らしい住まい・暮らし方の発信】(補強)	・「茅ヶ崎らしい」住まい・暮らし方について検討 ・本市に住まうことのモチベーションにつながるような施策を検討	→	→	→	●「茅ヶ崎らしい」住まい・暮らし方について検討、本市に住まうことのモチベーションにつながるような施策を検討 ・・・本委員会で検討中【資料1-6】
取組6 地域コミュニティの活性化促進						
施策14	【地域コミュニティ創出に向けたコーディネーターの派遣】(新規)	・地域の抱える問題に寄り添い、解決を目指すコーディネーター派遣を実施 ・地域の実情に応じたワークショップの開催なども検討	→	→	→	●コーディネーター派遣を実施(候補地の検討) ●ワークショップの開催なども検討(内容の検討) ・・・本委員会で検討中【資料1-7】
取組7 良質な住宅ストックの形成						
施策15	【人と環境にやさしい住宅ストックの形成】(補強)	・住宅の断熱性向上やバリアフリー化などを推進 ・「茅ヶ崎らしい」環境を活かした住まい・住まい方についても検討	→	→	→	●住宅の断熱性向上やバリアフリー化などを推進・・・現時点で未定 ●「茅ヶ崎らしい」環境を活かした住まい・住まい方についても検討 ・・・施策13と同じ
方針3 民間と連携・協働した住まいづくり						
取組8 官民連携による民間賃貸住宅の活用促進						
施策16	【民間賃貸住宅活性化事業の構築】(補強)	・本市に合ったセーフティネット住宅の普及等の方策を検討	→	→	→	●セーフティネット住宅の普及等の方策を検討・・・現時点で未定 ●家賃補助制度導入の可能性について検討・・・現時点で未定
施策17	【居住支援法人等のプレイヤー発掘】(補強)	・本市を拠点とする居住支援の活動を行う法人等を発掘 ・「茅ヶ崎市居住支援協議会」の会員や福祉関係団体等に広く周知し、活動の活性化を促進	→	→	→	●本市を拠点とする居住支援法人等を発掘・・・現時点で未定 ●「茅ヶ崎市居住支援協議会」の会員や福祉関係団体等に広く周知し、活動の活性化を促進・・・現時点で未定
取組9 ライフステージに応じた住み替え対策の検討						
施策18	【住み替え支援方策の構築】(補強)	・JTI(一般社団法人移住・住みかえ支援機構)のマイホーム借上げ制度等の既存の制度の周知 ・多様な住み替えの選択肢としてリフォームやリノベーションの促進	→	→	→	●JTI(一般社団法人移住・住みかえ支援機構)のマイホーム借上げ制度等の既存の制度の周知・・・昨年度と同様継続して情報周知 ●多様な住み替えの選択肢としてリフォームやリノベーションの促進 ・・・現時点で要望・実績なし